

北海道室蘭市立白蘭小学校 学校便り

白蘭

令和3年2月9日 2月号① No20



ホームページは、「白蘭小学校」で検索するとすぐ見つかります。

【学校教育目標】

- ・深く学ぶ子
- ・心豊かな子
- ・健康な子
- ・未来をつくる子

なわとび週間



冬の体力づくりの一環として今年度も「なわとび週間」を設けています。



子ども達は、検定カードを励みに、連続跳びや二重跳び、クロス跳びや後ろ跳びなど様々な跳び方に挑戦し、跳んだ回数でランクアップを目指します。3年生以下は、体育委員が検定を行なっています。あくまでも個人の活動ですが、友達同士で成果を見せ合ったり、数を数え合ったり、体育委員が低学年の子に跳び方を教えたりする場面も見られ、体力作りだけではなく子ども同士の交流も活動の良さの一つになっています。12日まで続きます。

新1年生入学体験



4月から白蘭小の仲間入りをするかわいい子ども達が来校し、1年生と体育の授業を体験しました。ちょっぴり緊張気味の新1年生の子ども達でしたが、優しく声をかける1年生とゲームを楽しみました。最後に1年生が作った首飾りをプレゼントされ嬉しそうでした。元気に入學してくる新1年生を皆で心待ちにしています。

GIGA スクール構想

GIGA（「Global and Innovation Gateway for All」の略）スクール構想という言葉、すでにご存じかと思います。「子どもの頃から ICT 環境になじみ将来社会で生き抜く力を育むために、1人1台の端末環境を備えた学校のあり方」を政府が推進していくものです。コロナの関係でオンライン授業などが話題に上り、予定を前倒して急遽、子ども1人1台の端末と高速大容量の通信ネットワークを全国の小中学校に整備することが決まりました。

室蘭市内の小中学校もその準備が進み、本校にも無線 LAN や充電保管庫などがすでに整備配置され、3月末までにタブレット型ノートパソコンが200台ほど入ります。学校や教育委員会では、その使いせ方、学習効果が上がる授業での使い方などを検討しています。従来行なっている調べ学習やプレゼンテーションでの資料作りに加え、ドリル的な学習や家庭学習、デジタル教科書を使った授業、オンライン授業などその使い方の幅はとても広く、子ども達にとっては、鉛筆やノートと同様に学習用具の一つとして使われるようになるでしょう。しかし、このようなメリットの裏には、デメリットもあります。破損や健康上の問題、ネット上の危険など、これらについての検証と体制づくりは不可欠です。来年度から使用可能ではありますが、メリットやデメリットなど、すでに活用されている他市の事例などを十分踏まえ、当面は試行錯誤で慎重に活用を進めていくことになります。GIGA スクール構想が、子ども達の学習に有効に活用され、ICT があたりまえに生活に溶け込む近未来の懸け橋となるよう努めてまいります。

藍染体験 6年生



6年生の恒例となっている「藍染体験」が先日ありました。伊達市の藍染工房から講師をお招きし、真っ白いスカーフが藍色に染まっていく様子を楽しみました。藍染めは、折り方やしわの付け方、割りばしや筒などを使って染斑を作りますが、染め終わって広げてみるまでどんな模様になっているかわかりません。藍色と白の不思議な模様独特の雰囲気があり、子ども達は、熱

心に説明を聞きながら、風情のある素敵なスカーフの出来上がり満足していました。思い出の作品として大切にしてください。



放課後算数学習

3年生以上を対象に2学期の後半から行ってきた放課後算数学習も今月いっぱい終了です。今年度は、およそ40%の児童が参加し、算数の計算問題に取り組んでいます。全学年が5時間授業の月曜日の放課後各学年隔週で実施しています。全体的に回数はさほど多くなく、時間も短いですが、どの子も意欲的に真剣に問題に取り組む姿に、やる気を感じました。



習い事などがあって参加できない子や家庭で自分なりに学習を進める子いることから、あくまでも希望制ですが、学習に向かおうとする気持ちがどの子も高まるような授業や指導をこれからも続けてまいります。

読書スタンプラリー



みんなが楽しみながら、本を好きになるようにと、後期図書委員会は、読書スタンプラリーを行っています。1冊借りるとスタンプを押してもらい、スタンプがたまったら景品がもらえるとあって、休み時間には、本を借りる子が、列を作るまでになっています。図書委員は、大忙しで、うれしい悲鳴をあげています。

本を手にするきっかけとなったり、本を借りる目標になったり、図書委員会のねらいは、達成できそうです。来週の16日までです。

中学校入学説明会 6年生



6年生の中学校入学体験は、例年、進学する本室蘭中学校へ行って、授業の様子を見たり、中学校の雰囲気を味わったりしていましたが、今年度は、コロナ禍で中学校へ向くことはできず、中学校の先生が来校し、説明を聞く形で実施されました。

部活について紹介するDVDを視たり、中学校の先生から

授業や学校生活の小学校との違いについてお話を聞いたりしました。不安な部分を少し解消した6年生は、中学校生活への期待に胸を膨らませていました。同時に保護者説明会もありました。お忙しい中、出席いただきありがとうございました。